

(別紙)

第36回全国教職員囲碁大会要項

趣 旨 大会を通じて囲碁文化の振興を図るとともに参加者相互の交流と親睦を深めることを目的とする。

日 時 平成31年1月6日(日)
9:00 受 付
9:10 開 会 式 9:30 競技開始
17:00(予定) 閉 会 式

会 場 日本棋院会館(3階を予定) 電話 03-3288-8840 東京都千代田区五番町7-2
(JR・地下鉄市ヶ谷駅徒歩3分 三菱東京UFJ銀行の角を曲がる)

主 催 全国教職員互助団体協議会

後 援 公益財団法人 日 本 棋 院

協 賛 有限会社 アクティブ・ティーチャーズ・ライフ

参加資格

1 名人戦、段位戦、級位戦及び女流戦

各互助団体の会員であり、都道府県大会において選抜(推薦)された代表選手に限る。

男女を問わない。(人数制限なし)

なお、女流戦については10級以上の棋力がある者で、都道府県の推薦による。(人数制限なし)

※ 平成25年度までは名人戦の過去3年以内の優勝者及び女流戦の前年度優勝者については参加資格がなかったが、平成26年度から前記優勝者の参加を認めている。

2 個人自由参加オープン戦

・各団体の会員であり、個人として特に参加を希望する者(人数制限なし、男女を問わず)

競技種目

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| 1 名人戦(無差別) | 2 段 位 戦(初段~五段) |
| 3 級 位 戦 | 4 敗 者 戦(1から3の初戦敗者が対象) |
| 5 女 流 戦 | 6 個人自由参加オープン戦(初段以上) |
| 7 個人自由参加オープン戦(1級以下) | |

競技方法

- ルールは日本棋院囲碁規約によることとし、問題が生じたときは審判の判定による。
- 各クラス別にトーナメント方式によって行う。ただし、参加者が少ない場合(16名未満)は、変則リーグ戦方式(スイス方式)とする。
名人戦については、参加者が14乃至15名の場合でもトーナメント戦の形式により実施する。
- 対戦の組み合わせ抽選は、実行委員会において厳正に行う。
- 持ち時間は1人40分とし形勢にかかわらず持ち時間を越えた場合は負とする。ただし、名人戦・段位戦の決勝戦のみ1人20分とし、持ち時間を使い切った時点で秒読み(1手30秒)とする。なお、手合時計を用いて行う。
- 手合割
 - 【名人戦】：総互先・先番6目半コミ出しとする。
 - 【段位戦】【個人自由参加オープン戦(初段以上)】
：同段は先番6目半コミ出し、段差は1子とし、ジゴ白勝ちとする。
 - 【級位戦】【個人自由参加オープン戦(1級以下)】
：総互先・先番6目半コミ出しとする。
 - 【女流戦】：同段は先番6目半コミ出し、段差は1子(最大9子局までとする。)とし、ジゴ白勝ちとする。

審判 審判は日本棋院棋士があたる。

表彰

名人戦・段位戦・級位戦とも優勝・準優勝者には賞状・賞杯及び賞品を授与し、3位及び敢闘賞(4位、敗者戦勝者)に賞品を授与する。

女流戦については、参加状況を勘案し表彰者数を決定する。

名人戦の優勝者には全教互と日本棋院との協議により免状(有料)を考慮する。

段位戦の優勝者には1段昇格(免状がない場合は申告段位)の免状(有料)を、級位戦の優勝者には初段の免状(有料)を授与する。

個人自由参加オープン戦は初段以上及び1級以下の優勝者に記念品を贈呈する。

指導碁 各戦参加選手は日本棋院棋士から指導(無料)を受けることができる。
希望者には指導棋士の認定により免状(有料)を授与する。

負担金

- 1 名人戦、段位戦、級位戦及び女流戦
各互助団体の負担金は1団体3万円に参加者1人につき5千円を加えた額とする。
- 2 個人自由参加オープン戦
参加者1人3千円とする。

その他 碁力について、申告段級位による場合は本人の良心によるものとする。
段級位の免状を希望する場合、日本棋院の会員になる必要がある。(棋院会費要)